

広島地区演劇研究大会に参加しました。

さる10月23日（水）から27日（日）の5日間にわたり、ノートルダム清心高等学校の講堂にて開催された広島地区高等学校演劇研究大会に参加しました。

本校演劇部は25日（金）に、生徒自身の手による創作劇「アビスナイトメア～醒めない悪夢～」を上演しました。本校講堂が耐震工事中のため、音響や照明の設備がない中での練習に苦労しました。大道具も特に作ることをせず、机と椅子が4つずつというシンプルな舞台にしました。その分、自分たちの声と身体と表情で、女子高生の複雑な人間関係にまつわる心の内を細やかに表現することに力を注ぎました。

県大会に進むことはできませんでしたが、優良賞をいただきました。また、生徒創作を対象とし、毎年1作品にのみ贈られる「創作脚本賞」を受賞しました。

審査員の先生方には脚本の巧みさ、演技の周到さを高く評価していただきました。



セミナーハウス「鶴翔館」での練習
プレゼンテーションルームでの総稽古には、引退した
3年生が観劇・アドバイスに来てくれました。

プレゼンテーションルームでの練習

本番直前の楽屋

